|  |  |
| --- | --- |
| **倫理の基礎知識確認プリント** | 学年　　　　組　　　　番 |
| 名前 |

１　次の①～⑩の説明にあてはまる言葉を，下の語群から選び，記号で答えなさい。

①　感覚器官を介して世界をとらえる働き（また，とらえられた内容）のこと。

②　人がものごとについて感じ考えるなかで，それについて懐く内容のこと。

③　行為や作用において，働きかけるもの。

④　ものごとの自然本来のあり方。

⑤　ものごとを知る営み（また，知られた内容）のことで，感覚と思考によってなされる。

⑥　在るもの，在ること。無の反対。日常表現では「もの」に近い意味をもつ場合がある。

⑦　認識されるもののこと。一般には，主観の認識する働きに左右されない独立したあり方をすると考えられている。

⑧　ものごとを比較し，類似したものに共通する特徴を取り出す，定義の営みによってとらえられる。

⑨　思考する能力のこと。概念を明確にし，真偽や善悪を判断し，筋道を立てて妥当な推論をおこなうことが思考の基本である。

⑩　一般にはものごとの最も重要な点のことをいうが，元来は或るものが「何であるか」の問いへの答え（定義）であらわされる，或るものを成り立たせる特質のこと。

≪語群≫　ア．本質　　イ．感覚　　ウ．存在　　エ．主観　　オ．客観

カ．観念　　キ．概念　　ク．主体　　ケ．客体　　コ．認識　　サ．本性　　シ．理性

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ① |  | ② |  | ③ |  | ④ |  | ⑤ |  | ⑥ |  |
| ⑦ |  | ⑧ |  | ⑨ |  | ⑩ |  |